



TDC卒後研修セミナー2014

臨床で身につけておきたい「知識」・「技術」・「観点」

歯科医療に対する社会的な注目は日々増してきております。そのような中、私たちの臨床においては「知識」「技術」「観点」という3つの要素が考えられます。「知識」と「技術」の融合はご存じの通り必要不可欠であります。しかし、「知識」「技術」とは別の視点に立った、ものの見方、感じ方、考え方といった「観点」というものも医療には大切です。それらがそれぞれ充実していくことで、患者さんと信頼関係を得て、QOLを高くしていくことができるのではないのでしょうか。

TDC卒後研修セミナー2014では、ベーシックセミナーを通じ生涯研修に対する取り組み方、個の多様性、診査診断、経過観察の重要性という歯科医師としての「観点」を研いいただきます。さらに、様々なセミナーを通して日々の臨床対応力の向上につながる、「知識」と「技術」のレベルアップを図っていきます。

「水道橋回帰元年」である今年は、新しい施設を活用し今まで以上に充実したセミナーを企画いたしました。みなさまの今後の歯科臨床のお役に立てれば幸いです。ぜひとも東京歯科大学の息吹にふれる水道橋に足を運ばれ、TDC卒後研修セミナー2014にご参加ください。

III ▶ 卒研セミナー

- ▶ NO.1 臨床実技セミナー
「極めよう!! 外科小手術と顎顔面の解剖学」 4月20日(日)
- ▶ NO.2 ベーシックセミナー
「初診時に求められる診査・診断のスキル」
～ X線写真から始まる歯科診療のベーシック～ 5月18日(日)
- ▶ NO.3 臨床セミナー
「診療の基本技術」 ～ 日常臨床のHow to～ 6月22日(日)
- ▶ NO.4 臨床セミナー
「どうして定期健診を受診してくれないの？」
～ 行動科学を知ろう～ 7月27日(日)
- ▶ NO.5 臨床セミナー
「困った…! 義歯の悩み解消します」
～ あんなこと、こんなこと…実際の症例を通して考えていきましょう～ 9月21日(日)
- ▶ NO.6 臨床実技セミナー
「MTM新時代」
～ 歯科矯正用アンカースクリューの有効性を検証する～ 10月12日(日)
- ▶ 特別企画 インプラントセミナー -臨床から基礎へ、基礎から臨床へ-
「Evidence-Based-Clinical Practice for Implant」
～ 科学的根拠をもったインプラント臨床を実践するために～
6月28日・29日(土・日)
7月26日・27日(土・日)

若手!

若手!

スタッフにも
おススメ

No.1 「極めよう!! 外科小手術と顎顔面の解剖学」

4月20日(日)

臨床実技セミナー

日々の診療で、埋伏歯の抜歯に躊躇したり、膿瘍切開の仕方に迷ったり、外科処置に不安や悩みのある先生方もおられるのではないのでしょうか。本セミナーは、そのような先生方を対象に臨床と解剖学をリンクさせ、外科小手術を基本からブラッシュアップしていただくために企画しました。

講演では、小手術の臨床に必須な知識、手技のコツ、陥りやすいミスなどを詳しく解説いたします。さらにその内容に合わせて、解剖学の面からも解説を加えます。

実習では、マネキンに装着した模型を使用し、経験豊富な口腔外科専門医から基本手技を直接習得していただきます。また、顎骨周囲組織の剖出と多数の解剖標本の見学をおこなうことができます。

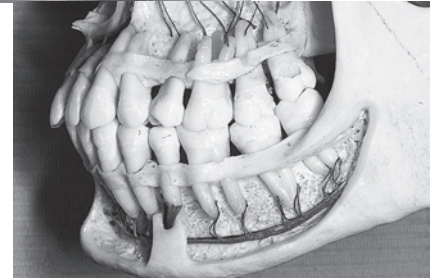
この機会に外科処置を見直されてはいかがでしょうか。もちろん一から外科処置を学びたいという若手の先生方の受講も歓迎いたします。

- ▶ 講演内容 ▶ 歯科における小手術の実際
▶ 切開、剥離、縫合の基本理論とその応用
▶ 埋伏智歯の抜歯と難抜歯の診断と術式
▶ 口腔内消炎手術の基本術式
▶ 小手術に必要な顎顔面の解剖学
▶ 顎骨周囲組織の神経・血管走行など
- ▶ 実習内容 ▶ 模型を使用した外科基礎実習
▶ 解剖標本剖検見学実習

講師 ▶ 柴原 孝彦 (東歯大・口外)
阿部 伸一 (東歯大・解剖)

受講料 ▶ 60,000円
50,000円 前年度同窓会費納入者受講料
(実習費 各 30,000円込み)

定員 ▶ 50名



時間 ▶ 9:30~16:30

No.2 「初診時に求められる診査・診断のスキル」～ X線写真から始まる歯科診療のベーシック～

5月18日(日)

ベーシックセミナー

初診の患者さんに対して、医療面接、口腔内診査などをおこない治療をはじめています。しかし、重度歯周炎や多数歯う蝕、補綴処置が絡んでくると、一口腔単位での確かな診査診断がなされていなければ、治療はうまくいきません。治療を成功に導き、患者さんと長くお付き合いするには、診査時の問題点を抽出、予後を予測した治療計画を立案することがその第一歩といえるでしょう。

スモールグループディスカッションを通して、初診時の症例から問題点を読みとるポイントを考えていきます。講演では、診査に必要な不可欠な“良いX線写真”について理解を深めていただきます。また、治療頻度が高く画像診断との関連が深い歯内療法について、診断と治療の基礎に関する講演も企画しました。

臨床研修医や若手歯科医師にとって明日からの臨床ですぐに活かせるセミナーです。

- ▶ 講演内容 ▶ 歯内療法の基本
▶ 良いデンタルX線写真とは
▶ 症例発表
- ▶ 実習内容 ▶ スモールグループでの症例ディスカッション

講師 ▶ 古澤 成博 (東歯大・保存)
小林 顕 (東京都・開業)
チューター ▶ 同窓会学術委員

受講料 ▶ 臨床研修医 無料
その他 3,000円

定員 ▶ 100名



※本セミナーは卒後5年以内を対象としております。

時間 ▶ 9:30~16:30

No.3 「診療の基本技術」～日常臨床のHow to～

6月22日(日)

臨床セミナー

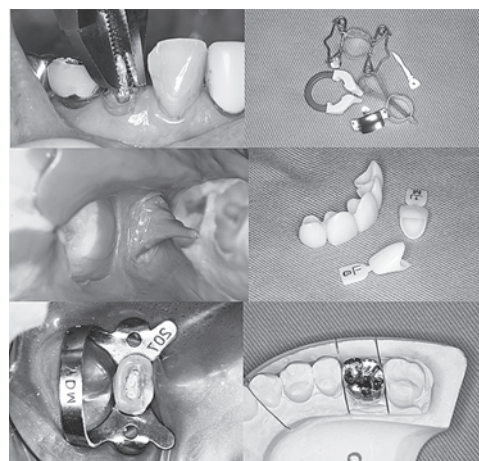
▶▶▶ 保存処置、補綴処置といったそれぞれの手技を理解していても、現場では歯の状況が個々に異なり、臨床経験が少ない歯科医師はその対応に迷うこともあるでしょう。本セミナーでは、臨床における基本手技を確認しながら様々な場面、状況でどう対応したらよいか、臨床例をもって紹介いたします。卒直後の先生にとっては、臨床対応力を高める第一歩となるような内容を、すでに臨床経験がある先生方には、治療のバリエーションが広がるようなヒントをお伝えいたします。

▶▶▶ 講師 ▶ 同窓会学術委員

▶▶▶ 受講料 ▶ 同窓会会員 8,000円
 その他 10,000円
 臨床研修医 無料

▶▶▶ 定員 ▶ 80名

- ▶▶▶ 講演内容 ▶
- ▶ PulとPerどう見分ける？
 - ▶ 急患「痛い」・・・どうしよう！
 - ▶ 浸麻を上手に出来ない
 - ▶ 補綴物の除去を早く安全に出来たら
 - ▶ ラバーダム防湿 やっぱり使おうかな。
 - ▶ 髄室開拓 リーマーが入らない、なぜ！
 - ▶ テックは何を使って作るの？
 - ▶ 支台築造の材料の選択基準は？
 - ▶ 印象が採れてるのかどうすれば分かる？
 - ▶ 義歯修理のポイント
 - ▶ オープンディスカッション（症例検討）



▶▶▶ 時間 ▶ 9:30～16:30

No.4 「どうして定期健診を受診してくれないの？」～行動科学を知ろう～

7月27日(日)

臨床セミナー

▶▶▶ 日常臨床において、「なぜブラッシングが定着しないのか」「なぜ定期健診に応じてくれないのか」という場面は多いのではないのでしょうか。そのような時、「患者さんが口への関心が低いから仕方がない」と、その原因を患者さんの責任にして、あきらめていませんか？

う蝕や歯周疾患は生活習慣病であり、口腔内に対する対応だけでなく、生活習慣へのアプローチも不可欠です。

患者さんの行動を分析・理解してブラッシング指導、治療内容の説明に役立つコツを学べます。

「どうして定期健診を受診してくれないの？」を行動科学でひもといってみませんか。

歯科医師だけでなく、歯科衛生士などコ・デンタルスタッフにも大変有意義なセミナーです。

▶▶▶ 講師 ▶ 杉原 直樹（東歯大・衛生）
 高柳 篤史（埼玉県・開業）

▶▶▶ 受講料 ▶ 3,000円
 （歯科医師、コ・デンタルスタッフ）

▶▶▶ 定員 ▶ 100名



- ▶▶▶ 講演内容 ▶
- ▶ 行動科学の理論とモデル
 - ▶ 行動科学の臨床応用の実際

▶▶▶ 時間 ▶ 13:30～16:30

No.5 「困った…! 義歯の悩み解消します」～あんなこと、こんなこと…実際の症例を通して考えていきましょう～

9月21日(日)

臨床セミナー

▶▶▶ 有床義歯、とりわけ多数歯欠如症例や総義歯症例では、「痛い!」「咬めない!」「落ちる!」「浮き上がる!」「しゃべれない!」「見た目が悪い!」などと患者さんが訴え、歯科医院を受診します。これらの問題の解決に向けて対応しているにもかかわらず、うまくいかなくて悩んでいる方も多いのではないのでしょうか。

このセミナーでは、多数歯欠如症例から総義歯症例の実例を中心に、問題点の抽出から適切な解決法に至る手順を整理していきます。

症例の見方、具体的な解決法やその手技など、患者さんの訴えに対し、どこを見て、どこから手をつけるべきなのかなど、明日からの有床義歯臨床で役に立つ実践的なセミナーです。

- ▶▶▶ 講演内容 ▶▶▶ 有床義歯トラブルへの対処法
▶▶▶ 原因と具体的な解決方法
▶▶▶ 種々な症例での義歯調整の実際
▶▶▶ 有床義歯補綴の基本手技の再確認
▶▶▶ これからの有床義歯補綴の方向性

※事前に相談症例がありましたら、お申し出ください。
セミナーの中で検討することもできます。

▶▶▶ 講師 ▶▶▶ 櫻井 薫 (東歯大・有床補綴)
上田 貴之 (東歯大・有床補綴)
石崎 憲 (東歯大・有床補綴)

▶▶▶ 受講料 ▶▶▶ 30,000円
20,000円 前年度同窓会費納入者受講料

▶▶▶ 定員 ▶▶▶ 60名



▶▶▶ 時間 ▶▶▶ 9:30~16:30

No.6 「MTM新時代」～歯科矯正用アンカースクリューの有効性を検証する～

10月12日(日)

臨床実技セミナー

▶▶▶ 歯科矯正用アンカースクリューが正式に認可されました。最近では、専門医向けセミナーも多く開催されています。これに関連し歯科矯正用アンカースクリューに対する情報が多くの文献から得られるようになり、一般臨床家からの注目も高くなってきました。しかし、誰でも簡単に臨床応用がおこなえるのでしょうか?

そのような疑問に答えるために、口腔外科・矯正科連携診療を通して、多くの症例を手掛けていらっしゃる第一線の講師から、歯科矯正用アンカースクリューの極意にふれていただきます。MTMの基本から日常臨床において安全かつ有効に利用するための知識と技術を修得する機会を提供いたします。歯科矯正用アンカースクリューにご興味をお持ちのかたは、ぜひこのチャンスを活かしてみませんか。

- ▶▶▶ 講演内容 ▶▶▶ MTMの基本理念
▶▶▶ 歯科矯正用アンカースクリューの特徴
▶▶▶ 埋入時の診断と手技
▶▶▶ 歯科矯正用アンカースクリューのMTMへの臨床応用例

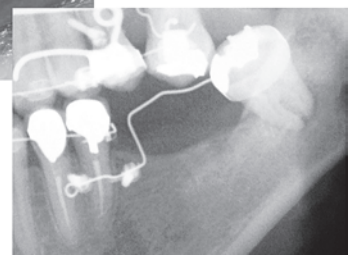
- ▶▶▶ 実習内容 ▶▶▶ ワイヤーベンディング実習
▶▶▶ 歯科矯正用アンカースクリュー埋入実習

▶▶▶ 講師 ▶▶▶ 末石 研二 (東歯大・矯正)
高木多加志 (東歯大・口外)
西井 康 (東歯大・矯正)

▶▶▶ 受講料 ▶▶▶ 60,000円
50,000円 前年度同窓会費納入者受講料
(実習費 各 30,000円込み)

別途プライヤーの準備、ご用意が必要となります。

▶▶▶ 定員 ▶▶▶ 40名



▶▶▶ 時間 ▶▶▶ 9:00~16:30

特別企画 インプラントセミナー

「Evidence-Based-Clinical Practice for Implant」～科学的根拠をもったインプラント臨床を実践するために～

6月28日・29日(土)・7月26日・27日(土)

臨床から基礎へ、基礎から臨床へ

▶▶▶ インプラント治療は確立した欠損補綴方法として、広く認められています。しかし、私たち臨床医は、自らがおこなっているインプラント治療の手技を理論的、科学的に、エビデンスを含めて詳しく解説できるのでしょうか。たとえば、ソケットリフトを併用し、満足できるインプラント埋入手術ができたとします。単に、無事終わって「良かった」が良いのですか？治療の対象となった上顎洞粘膜は、ただの上皮ではなく機能を持っているのです。万が一、損傷しても再生するのでしょうか。洞粘膜下に入れた骨補填材は、どのような機序で吸収され、新生骨の形成に必要な再血管化はどこから起こるのか。これらが説明できなければ、その治療は偶然成功したに過ぎないのです。理論的背景をエビデンスとともに説明できなければ、これは科学ではないのです。歯科医療は匠の世界ではなく、理論として後世に伝えることのできるサイエンスであるべきなのです。

現在、インプラント治療は多くの社会的批判を浴びています。これに伴い、歯科医師に対する「知識、技術不足」という不信感への広がりも見せています。現状の社会的評価を再構築し、インプラント医療に対する正しい理解を獲得するためには、私たち臨床医が、エビデンスに基づいた明確な理論的背景を理解し、不測の事態にも対応できる能力を養う必要があるのではないのでしょうか。それが、本当の歯科医療であり、歯科医療をサイエンスに昇華する最良の方法であると考えます。

今回のセミナーでは、「Evidence-Based-Clinical Practice for Implant (科学的根拠をもったインプラント臨床を実践するために)」と銘打って、「臨床から基礎へ、基礎から臨床へ」と討論形式のセミナーを開催します。臨床家からの疑問を基礎研究者にぶつけることにより、エビデンスの存在する臨床術式とそうでないものを区別できるような内容です。また、基礎研究者から臨床家に対しては、基礎科学から考える臨床の矛盾点を指摘していただきます。まさに、「臨床 V.S 基礎」の大討論会を企画いたしました。各回ごとにテーマを限定し、臨床家と基礎研究者から、それぞれ第一人者による討論をお送りいたします。

▶▶▶ 講師 ▶ 阿部 伸一 (東歯大・解剖)
飯島 俊一 (千葉県・開業)
井上 孝 (東歯大・臨床検査病理)
小宮山 彌太郎 (東京都・開業)
椎貝 達夫 (東京都・開業)
関根 秀志 (東歯大・口腔健科・口腔インプラント)
武田 孝之 (東京都・開業)
矢島 安朝 (東歯大・口腔インプラント)
吉成 正雄 (東歯大・歯科理工)
(五十音順)

▶▶▶ 受講料 ▶ 4日間コース
100,000円
60,000円 前年度同窓会費納入者受講料

▶▶▶ 単発受講の場合 (1日あたり)
30,000円
20,000円 前年度同窓会費納入者受講料

▶▶▶ 定員 ▶ 60名

▶▶▶ 時間 ▶ 土曜日 9:30~18:00
日曜日 9:00~17:30

※詳細については、同窓会報ならびに同窓会HPをご確認ください。

(会場について)

- 東京歯科大学水道橋校舎
東京都千代田区三崎町2-9-18
- JR『水道橋駅』東口下車 (御茶ノ水寄り出口)
- 都営地下鉄三田線『水道橋駅』徒歩3分
※駐車場は用意できません。車でのご来場はご遠慮ください。
※セミナー会場は直前のご案内にてご確認ください。



(修了証／生涯研修について)

- 臨床セミナー、臨床実技セミナーでは修了証を授与します。
- 本セミナーは、日本歯科医師会の生涯研修事業に認定されております。研修登録用ICカードをお持ちください。

受講のご案内

受講申し込み方法について

- ▶ はがきの場合
 - ▶ step1：プログラムに添付の専用はがきまたは官製はがきに下記の必要記載事項を記入
 - ▶ step2：はがき郵送
〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-9-18
東京歯科大学同窓会事務局
- ▶ FAXの場合
 - ▶ step1：同窓会ホームページより受講申し込み書をダウンロード
URL：http://www.tdc-alumni.jp
 - ▶ step2：受講申し込み書をプリントアウト
 - ▶ step3：必要記載事項を記入
 - ▶ step4：FAX送信
FAX：03-3264-4859
- ▶ 必要記載事項
 - ①受講希望セミナーNo、セミナー名、受講日（複数記載可）
 - ②氏名・ふりがな
 - ③郵便番号、住所、電話番号、FAX番号（日中連絡先を明記）
 - ④職種 歯科医師（出身大学・卒業年度）
歯科衛生士・歯科技工士・その他
 - ⑤過去の本セミナー受講経験（初めて・経験あり）
（注）もれなくご記載ください。記載不備の場合、正式申し込みにならない場合があります。

申し込み時の注意事項について

- ・7月27日、No.4 臨床セミナーは当日受付が可能です。
- ・受付は先着順とし、お申し込み受付後、振込用紙（銀行・郵便局両用）をお送りします。振込用紙送付時に指定した期日までにご入金ください。入金確認をもって受講受付完了とし、後日受講票および受講案内をお送りいたします。なお、領収書は払込金受領証をもってかえさせていただきます。
- ・入金前にキャンセルをご希望の方は必ずご連絡ください。
- ・お申し込み人数が定員になり次第、受付順にキャンセル待ちとさせていただきます。
- ・入金後の受講料のご返金はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
（ご欠席なされる場合は、代理の出席が可能です。）
但し、主催者側の事情により中止した場合は受講料の返金をいたしません。
- ・都合によりセミナーの中止又はプログラム内容の変更となる場合がありますので、ご了承ください。

※受講料は、消費税込みとなっております。

※東京歯科大学同窓会は、本セミナーの参加申し込みにより取得した個人情報を厳重に管理し、予めご本人の同意を得ることなく、第三者に提供することはありません。

東京歯科大学同窓会での個人情報の利用目的は下記の通りです。

1. 本セミナーの運営および、それにとまなうご連絡。
2. 東京歯科大学同窓会からの各種情報のご案内。

TDC 卒後研修セミナー2014 受講申し込み書

① セミナーNo. に✓をお付け下さい。複数の記入可能です。

No.1 外科小手術と顎顔面の解剖学 4月20日(日)

No.2 ベーシックセミナー 5月18日(日)

No.3 診療の基本技術 6月22日(日)

No.4 行動科学 7月27日(日)

No.5 義歯セミナー 9月21日(日)

No.6 歯科矯正用アンカースクリュー 10月12日(日)

インプラントセミナー

4日間コース

単発受講 (6月28日 6月29日 7月26日 7月27日)

ふりがな

② 氏名 _____

③ 住所〔日中連絡がとれる電話番号の前に◎をお付け下さい〕

〈自 宅〉

〒

TEL _____

FAX _____

〈診療室〉

〒

TEL _____

FAX _____

④ 職種〔該当するものに○を付け、卒業大学・卒業年をご記入下さい〕

歯科医師 (卒業大学 _____ ・ 卒業年 _____)

臨床研修医 ・ コ・デンタルスタッフ

その他 (_____)

⑤ 過去の本セミナー受講経験 (初めて・経験あり)

上記必要事項を記入の上、投函もしくは表記同窓会事務局へFAXして
いただきますと、事務局より受付票および振込用紙を送付いたします。

(FAX番号 03-3264-4859)